



平成 29 年度
西山小学校
学校だより

杉

第 58 号
平成 30 年 2 月 23 日(金)
文責：菊地正人

深い雪にも耐え 大空に向かって たくましまっすぐ伸びる 西山の杉のような子どもを育てる

冬期間の体力づくり・・・楽しく、そして最後までがんばりました！

「最後までがんばれ!!!」なわとび記録会

20日(火)に「なわとび記録会」が行われ、全校生が記録に挑戦しました。1種目目は、1・2年生が1分間、3年生以上は3分間で、前回しとびの回数を競いました。これまで練習してきたことを十分に発揮し、全員が最後まであきらめることなく跳ぶ姿が見られました。下学年のトップは、金子星護くんで167回でした。また、3年生以上では、『さすが6年生』金子玄くんがなんと517回というすばらしい記録でした。体育館内は、かなり寒かったのですが、子どもたちのがんばりと応援の歓声で熱くなりました。また、後半は4班に分かれて団体戦の長なわとびに挑戦しました。なわを回す子どもと跳ぶ子どもの息が合わず苦戦する班が見られましたが、だんだん調子よく跳べるようになりました。

大変寒いなか、観戦・応援のために足を運んでいただいたおうちの皆さんに感謝いたします。また、記録会のお知らせが遅くなり、さらにメールでの案内となってしまう、申し訳ありませんでした。



「平昌オリンピックに負けるな！」スケート教室

昨日は、「スケート教室」を磐梯熱海アイスアリーナで実施しました。本校にとっては恒例の行事ということで、今回も子どもたちが喜んで氷上を滑る姿が見られました。ちなみに、会津管内でスケート教室を実施している学校はほとんどありません。午前中は郡山スケート協会の方々に基本的な滑り方や安全な転び方などを教えていただきました。最初のうちは、恐る恐るでしたが、あっという間にすいすい滑れるようになりました。あらためて子どもの覚悟の早さ、バランス感覚の良さに感心しました。現在、韓国では「平昌オリンピック」が開かれていて、連日報道されています。なかには、そのことを意識してか選手の滑りを真似てくると回ったり、3人4人と連なって滑ったりする姿が見られ歓声が沸きました。

